

今日のトピック 中国のPMI（2016年5月）

中国経済は安定成長へ

ポイント1 製造業PMIは横ばい

3カ月連続で50超え

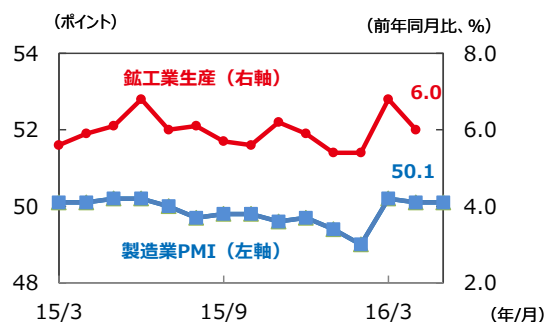
■中国国家统计局と中国物流購入連合会が発表した5月の製造業購買担当者景気指数（PMI）は50.1で前月から横ばいでした。景気判断の節目となる50を3カ月連続で上回りました。市場予想（50.0、ブルームバーグ集計）もやや上回りました。4月の鉱工業生産指数は前年同月比+6.0%と、3月（同+6.8%）からやや鈍化しましたが、中国経済が安定化しつつあることが示されました。

ポイント2 非製造業PMIも横ばい圏

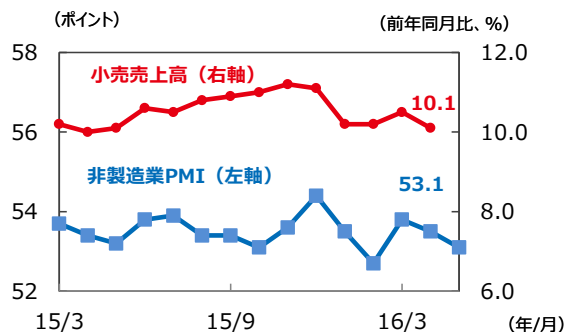
個人消費は底堅い動き

■5月の非製造業購買担当者景気指数（PMI）は53.1でした。前月からは、横ばい圏ながら小幅低下していますが、景気判断の節目となる50を長期にわたり上回っています。個人消費は引続きしっかりとした動きです。4月の小売売上高は前月から鈍化したものの、前年同月比+10.1%でした。インターネット販売の伸びが成長を支えています。

製造業PMIと鉱工業生産指数



非製造業PMIと小売売上高



（注）データは2015年3月～2016年5月（鉱工業生産指数と小売売上高の1月、2月は1-2月平均の前年同期比、2016年4月まで）。PMI（購買担当者景気指数）は国家统计局による発表。好悪の判断の境目は50。数字は鉱工業生産、小売売上高は2016年4月。PMIは2016年5月。（出所）Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

今後の展開

中国経済は政策対応により、安定成長へ

■中国では、3月以降、住宅ブームが強まり、景気モメンタムが想定以上に過熱する兆しが出ていました。党幹部は5月に、人民日報を通じて、過剰設備など供給面の構造問題が棚上げにされたことを批判し、景気の過熱に対し、予防的対応を図ったとみられます。

■中国政府は、景気の上振れ・下振れに対しては政策対応を行う意向を示し、景気安定を目指しているとみられます。製造業・非製造業PMIは、先行きの安定的な経済成長を示唆しており、経済政策が順調に機能しているといえそうです。

ここも チェック!

2016年5月19日 最近の指標から見る中国経済（2016年5月）
2016年5月19日 「70都市住宅価格指数」は過熱気味（中国）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。